

工具専門メーカーの強み 生かし、海外展開を加速

海外
発注可
納期
相談
メイト
イン
ジャパン
量産
対応



2,000種以上のラインナップ

業務内容 六角棒スパナ専門メーカー

機械には必ずといっていいほど使用される六角穴付きボルト。「エイト」はそのボルトを締めるスパナを扱う六角棒スパナの専門メーカーだ。同様の専門メーカーは、国内でもめずらしい。六角棒スパナの製品種類は2,000を超えるトップクラスだ。生産体制は本社工場のほか、平成元年に完成して翌年稼働した鳥取工場（鳥取県鳥取市）がある。世界共通のミリサイズのほかにインチサイズの六角棒スパナも生産することによって、国内外のあらゆる顧客に満足していただける品ぞろえを心がける。また専門メーカーとして、JIS・ISO規格にない特殊サイズにも対応している。

強み 材料から研究・商品化

専門メーカーとして幅広い品種・価格帯の製品をそろえることができ、品質面でも業界で高い評価を得ている。ボルトを締める際にどこか一点だけに負荷がかかるとスパナが折れやすくなる。それを防ぐため、特殊合金鋼を材料に、他社商品との差別化を進めている。

六角棒スパナの品質の決め手の1つが「ねじり強度」。このねじり強度を持たせるために同社は成分配合を研究して独特の「ねばり」を持たせた、硬すぎない特殊合金鋼「SNCM+V」を開発した。利用時の負荷が全体に分散して折れにくい、高品質な商品を提供することができる。

自 開発 個々のユーザーに 合わせた開発品

特殊形状のスパナを最小1本から受注対応



鳥取新第3工場



展示会を活用し、販路開拓

できる体制のほか、ボルトの締めやすさ、外しやすさを追究し、工夫を加えたスパナや関連製品を独自に開発、製造している。接地面がボルト穴にすき間なく密着してボルトを回すことで摩擦ににくい「テーパーヘッド」は、昭和62年に発売し、今では同社の主流商品となっている。

また、ボルトを確実にとらえるためのフィットリングと呼ばれる引っかかりを持たせたバナ鋼線をスパナの先端に埋め込んだ「ボルトキャッチ」や、ねじ穴形状を星形にした「TORX PLUS」など展開している。

今後の展望 グローバル展開の加速

海外市場への拡販を加速していく。海外売上高比率でも約10年前は50%だったが、現在は60%を超えた。近年では、需要増が見込まれるインドへの商品展開を図っている。さらに平成30年1月に米国で販売子会社を設立し、新規開拓の基盤を整えた。将来は作業工具の市場が大きい欧州市場への進出も視野に入れている。

国内の販売体制も強化している。平成27年に東京営業所を開設。東京からの引き合いも増えており、国内シェアについても30%を目標に、さらなるシェア拡大を目指す。国内外の拡販体制を強固にし、グローバル展開を図っていく。

当社の歴史



昭和33年に大阪市生野区で「八百製作所」として創業し、主にドライバーの製造を手がけました。昭和40年に六角穴付きボルトが普及し始め、いち早く六角棒スパナの製造を開始しました。昭和55年の法人化の際には、六角棒スパナだけを製造する専門メーカーとして体制も確立しました。

取締役社長 大西 三紀夫さん

<http://www.eight-tool.co.jp/>

主な事業内容

作業工具（六角棒スパナ、ドライバーなど）の製造

主な取引先（納入先）

機械工具卸商、
ホームセンター向け卸商、
ねじメーカー、刃物メーカー

●住所

〒544-0015
大阪市生野区
箕南4-9-43

●TEL 06-6793-9025
●FAX 06-6793-8298
●創業 昭和33年3月
●設立 昭和55年5月
●資本金 2,000万円
●従業員 68名

大阪
29